

第34回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会
実行委員会

■ 【重要①】「無観客」での実施

本競技会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「無観客」大会として実施いたします。参加する競技者、テクニカルオフィシャル、運営スタッフ、定められたチーム引率者を除き、入場することができません。大会関係者以外は来場しないように徹底をお願いいたします。

■ 【重要②】事前のウイルス検査の実施、体調管理の記録及び提出について

ウイルス検査を必ず事前に実施し、陰性であることを確認してから移動及び来場をすること。万が一「陽性」の判定が出た場合は絶対に会場へ移動せず、然るべき措置（保健所への連絡～対応）を行い、大会事務局まで連絡をすること。

「テレサー体温記録活用アプリ」を利用して、以下の期間の体調管理の記録を必ず付けること。また、当日の朝の受付時に、「入場コード」を提示すること。もし、アプリの使用ができない場合は、体調の記録を紙で提出すること（1次要項にて公開済み、そちらを参照）。

- 競技会前14日間 2021/10/15(土)～10/29(金)
- 競技会当日の朝 2021/10/30(土)～10/31(日)

※ 競技会当日（2日間とも）は、会場出入口（2階エントランス）にお越しいただき、検温と記録簿の提示を必ず実施してください。

※ 体調の記録が確認できない、当日の問診等で体調不良であることが発覚した、などの場合、競技会会場への入場をお断りし、ご帰宅いただく場合があります。

■ 【重要③】競技会運営体制と感染対策について

総合順位算出及び発表は後日（大会終了後なるべく早く）行うものとする。

感染拡大防止のため、各チームは以下のことを遵守すること。

- 「行動制限」を参加者全員が守ること（別紙参照）。行動制限が守られない場合、主催者の判断により該当チームに対して警告を出すことがある。警告3回で競技会場から退場（以後の本大会出場不可）、過度なものは1回でも退場とする場合がある。
- 体調が少しでも優れない者は、競技会場への来場を控えること。
- 手指消毒の徹底 ※競技会場に手指消毒剤を設置する（主催者手配）。
- 競技に出場する時以外は常にマスクを着用すること。
- 観覧席でも、密集・密接・密閉を避け、大きな声での会話は控えること。
- 競技観戦中、音の出る鳴り物の使用や大きな声での声援は禁止する。拍手にて応援をすること。
- 昼食時など食事をとる際には「黙食」を心掛け、密集や密接した状況での食事とならぬように配慮すること。
- 来場後、体調が優れなくなった者はすぐに大会本部まで申し出ること。

■ 出場確認

別紙「スタートリスト」を確認すること。もし棄権をする場合は、マーシャル担当員まで棄権申請用紙を提出すること。

※ 棄権の申告がなく、レース開始時に不在の場合は失格となります。ご注意ください。

■ 代表者会議

チーム代表者は必ず出席すること。

【日時】 2021年10月29日(金) 19時30分開始

【場所】 オンライン会議方式(招待URLなどは各チームのエントリー担当者にメールで通知する
※10月28日(木)18時までにはメールでお知らせします。受信できていない場合は事務局
(compe@jla.gr.jp)までお問合せください。

【内容】 競技会運営及び競技に関する諸注意事項、変更やその他連絡事項
※従来、代表者会議終了後に回収していたリレーオーダー表は、該当競技種目の開始20分前までに招集エリアにいるマーシャル担当員に提出してください。

■ タイムテーブル

別紙「タイムテーブル」を参照すること。

■ 競技会に関する情報伝達について

競技会専用のSNSを活用し、競技会関係各位へ2次的に情報提供をするため運用を行う。

JLA Lifesavingsport Facebook ページ <https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

■ 組み合わせ・コース(レーン)

別紙「スタートリスト」を確認すること。なお、混雑や密集を回避するため、招集エリアではスタートリストは原則として貼り出しはしないので、各自/各チームにて事前によく確認しておくこと。

■ 決勝進出者/チーム・競技結果

混雑や密集を回避するため、公式掲示板は設置しない。決勝進出者/チーム及び競技結果はSNSサイト等にアップロードする。

■ 式典/表彰式

混雑や密集を回避するため、開会式、閉会式及び表彰式は実施しない。

※ 入賞者のメダル授与に関して、各種目3位までに入賞した個人およびチームは、大会本部にメダルを受け取りにお越しくください。

■ 選手宣誓

式典の未実施に伴い、本競技会では選手宣誓及びオフィシャル宣誓は割愛する。

■ 器材検査

テクニカルオフィシャルより器材検査の実施指示があった場合は、その指示に従うこと。

■ 競技者番号

本競技会に出場登録している全ての競技者に、競技者番号を付与している。特にリレーオーダー用紙に記載する際に、競技者氏名と共に競技者番号を必ず明記すること。

※ 競技者番号は、別紙「エントリー確認データ」に記載・公開をしています。

■ 競技会会場

別紙「会場図」および「観覧席図」を参照すること。感染症予防のため、各チームはあらかじめ割り振られた座席エリアを必ず利用すること。また、座席は1席ずつ間隔を空けて利用すること。

クラブ旗を会場内に掲出する際は、元来会場内に設置してある表示物や広告看板等が隠れないように対応すること。

■ 会場駐車場

※ 別紙「駐車場図」を参照すること。

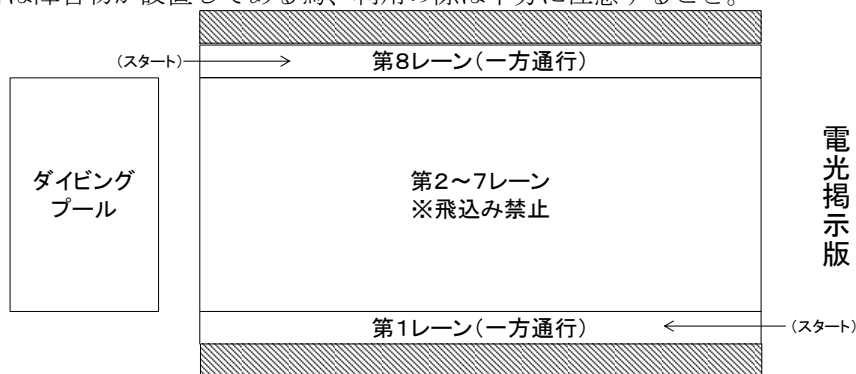
■ ウォーミングアップ/クールダウン

ウォーミングアップ/クールダウンの際、他の利用者との間隔を空けること。また、折り返し壁付近で滞留しない、極力しゃべらない、など感染拡大防止を意識すること。

- メインプール

8:15~9:15、2日目:8:00~9:15、に限りメインプールを開放する(予定)。但し、機材準備のために

利用できない場合がある。メインプールの利用は下図を参照すること。
※ 1 日目は障害物が設置してある為、利用の際は十分に注意すること。



- ダイビングプール
施設入場から競技終了まで利用可能。飛び込み行為は、他の競技者との接触等があり危険なので、飛び込みはしないこと。

■ スタート台

調整可能なバックプレートが利用できる。

■ 更衣室及びロッカー

ロッカーの使用は不可とする。各自の荷物は観覧席で管理し、着替えのみ1階の更衣室を利用すること。

■ 土足禁止

プールサイド、更衣室は土足禁止となっている。また、招集エリアから直接プールサイドに降りていくため、招集の際には土足履きで移動せず、室内用サンダル等を持参すること。

■ 医務体制

会場内に医師が待機している。競技会中、万が一体調が優れなくなった場合は、競技会スタッフに申告すること。なお、簡単な応急処置ができるように各チームでFA ボックス等を持参することを推奨する。

■ 緊急時・災害時の対応

救急搬送の要請など消防への通報や、警察への通報は原則として大会本部が行う。もし通報が必要な場合は、必ず大会本部まで連絡をすること。

また、競技会中の地震や火災等の発生により、必要に応じて競技会の即時終了指示や避難指示を、大会本部から出す場合がある。その際は指示に従うこと。

■ 撮影規制

競技会における撮影は、以下の通り撮影規制を設ける。各チームは必ず遵守すること。

- 競技者または同チームの人の場合、必ずチームユニフォームを着用すること。
- 撮影した写真等は記録や記念で個人やチームで楽しむ範囲で留めてください。チーム広報の観点で、SNS サイト (Instagram、Facebook、など) へ掲出したい場合、あらかじめ所定の取材申請を行ってください。その上で投稿する場合、誤解を招く内容や撮影となっていないか、よく検討すること (例: マスク未着用かつ大人数での密集状態となっている、マナーやモラルに反している、など)。

競技会場内にて盗撮等、不審人物を見かけた場合は、大会本部まで知らせること。盗撮等防止への協力をお願いしたい。なお、競技会規程により、競技会中に主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがあり、撮影した記録の提出を求める場合がある。

■ 貴重品の管理

貴重品は各自/各チームで管理し、盗難には十分に注意すること。

■ 忘れ物・落とし物

競技会当日の忘れ物・落とし物で大会本部に届け出のあった物は、大会本部で保管する。競技会終了後は本協会事務局で1週間保管するが、その後は連絡なき場合は処分する。

■ その他

- 競技会期間中及び事前事後の会場での練習等は、十分に注意をして実施すること。
- ゴミは各自／各チームの責任で持ち帰り処分すること。
- レース直前までは、必ずマスクの着用をすること。各自でビニール袋等を持参し、衣類やマスクをその袋等に入れて保管し、レース終了後に回収、直ちにマスクを着用すること。

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップスビル 1 階

TEL : 03-3459-1445 (対応時刻 : 平日 12:00~18:00)

FAX : 03-3459-1446

E-Mail : compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE : <https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>